

討  
論

討論とは…自分の意見（賛成または反対）を表明し、その意見に反対する者や、賛否の意思を決めていない者を、自分の意見に賛同させることを目的に行うものです。詳細は豆知識参照（裏表紙）

**議案第8号**  
東海村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

反対

無会派  
大名美恵子 議員

手当一つ一つには、支給してきた経緯と位置付け、重視すべき歴史があり、簡単に廃止や見直しができるものではない。村が国の言いなりにその前提を崩した見直しは容認できない。

反対

無会派  
清宮 寿子 議員

特殊な技能に対し、定額を月単位で支払うことは、優秀な人材を確保するために、必要不可欠である。今回の改正は、労働の切り売りとなり、主体的に仕事に取り組む意欲を低下させる可能性があり、反対である。

**議案第9号**  
東海村税条例等の一部を改正する条例

反対

無会派  
大名美恵子 議員

法人村民税の一部国税化・交付税財源化は、地方消費税による自治体間の格差是正を名目とするが、今後の地方財政は一層の消費税頼みの方向を村が認めることになり容認できない。

賛成

豊創会  
阿部 功志 議員

**修正動議 議案第21号**  
平成29年度東海村一般会計予算に対する修正案

魅力ある施設だが、将来のビジョンがいまだ思い描けない。住民からは箱モノ行政への厳しい声もあり、より説得力ある運営指針が示されるべき。それが曖昧なまま既成事実を積み重ねる形で後戻りにくい現状に疑問を抱く。

**議案第21号**  
平成29年度東海村一般会計予算

反対

光風会  
恵利 いつ 議員

子育て世代への応援体制充実など期待するところも多く、評価できる予算編成である。しかし、多くの住民から疑問や反対の声が寄せられている交流館建設計画、その設計料7400万円を計上したままの予算には賛成できない。

賛成

公明党  
植木 伸寿 議員

本予算は、東海村第五次総合計画に基づき各種施策が推進される。村では、今後の村税収入の減などを考慮しつつも、目標達成に向け着実な環境整備に力点を置いた予算になっていることを評価し、賛成する。

反対

無会派  
大名美恵子 議員

反対する点は、マイナンバー制度関連の歳入歳出、避難計画の未策定、実効性未確認のまま原子力防災関連パンフレット等作成費用が計上されている点ほか6項目。留意すべき点は、除染土壌等保管施設設計委託ほか2点。

賛成

新政とうかい  
寺門 定範 議員

子育て世代包括支援センターの開設等の「子育てに優しいまち」の実現、原子力人材の育成・確保、商工業者向け支援制度の充実、シティープロモーションの展開等、本村の将来を見据えた予算であると評価する。